

# IE expo 2018 第19回中国国際環境博覧会

## 開催事後レポート

「IE expo2018」は2018年5月5日、3日間の会期を終え、過去最多の1,762社、延べ6万6,580名の来場をいただき、盛況のうちに閉幕しました。ご出展者各位・支援団体の皆様には深く御礼申し上げます。本展覧会の概要を以下にとりまとめましたので、ご活用ください。

### 開催概要

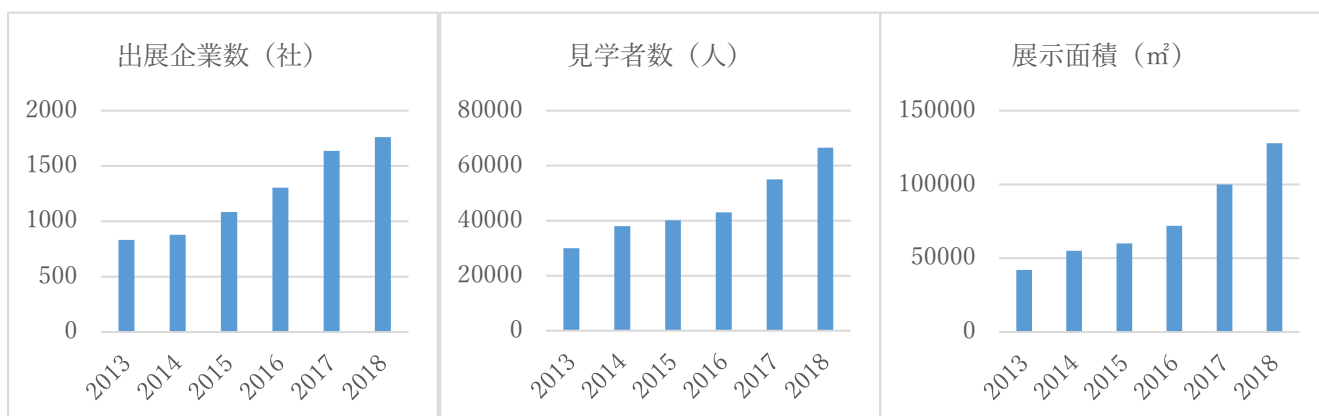
- ・ 主催：中貿ミュンヘン展覧（上海）有限公司、ミュンヘン展覧（上海）有限公司
- ・ 会場：上海新国際博覧センター
- ・ 会期：2018年5月3日（木）～5日（土）

### 開催結果

- ・ 見学者数：延べ66,580人（前年比21%増）
- ・ 出展企業数：1,762社（59カ国・地域）
- ・ 全展示面積：128,000㎡（前年比28%増）

### 中国最大規模の環境博覧会、年々記録更新

2018年5月3日～5日、「IE expo 2018」が上海新国際博覧センターで開催された。中国最大の環境展である同博覧会は毎年開催され、今回で19回を数えた。出展企業、来場者、展示面積ともに成長を続けており、今後も発展が見込まれる。



### 付随イベントも充実

今回の見学者数は、3日間で延べ6万6580人となり、過去最多となった。博覧会と同時開催された環境シンポジウムや技術セミナー、出展者プレゼンテーションも盛況を極め、開催期間中は大気汚染対策、固形廃棄物資源化利用、重点産業VOC汚染対策・モニタリング、土壌修復、節水・汚水対策等様々なテーマでのイベントが催された。

## 日本後援団体及び出展日系企業

IE expo2018 日本パビリオンは、日本貿易振興機構（JETRO）上海事務所、日中環境協力支援センター有限会社が日本の後援団体となったほか、日中国交正常化 45 周年、日中平和友好条約締結 40 周年事業として認定を受けた。日系企業では、日中環境協力支援センターが出展窓口を務めるジャパンパビリオンを中心に約 40 社が出展し、同パビリオンには東亜 DKK、柴田科学、THERMAL POWER PLANT ENGINEERING、ボルカノ株式会社等が出展した（他のエリアにも日系企業の出展あり）。

海外からは、日本のほか、ドイツ、イタリア、米国、スイス、デンマーク、韓国、ロシア、フィンランド等 15 カ国・地域がパビリオン出展した。このほか、中国大陸を除く国・地域別来場者数では、韓国、台湾、マレーシア、日本、ドイツが上位 5 カ国・地域であった。中国内の主要環境企業は殆ど出展しており、水・固形廃棄物・大気・土壌などのソリューションが集った。

### 出展日系企業一覧

株式会社 TOMOE	株式会社ニクニ
明電舎（上海）企業管理有限公司	霧の池内（上海）貿易有限公司
大晃機械工業株式会社	オリンパス（中国）有限公司上海分公司
ニチアス（上海）貿易有限公司	クボタ環境サービス株式会社
島津企業管理（中国）有限公司	コフロック株式会社
上海鶴見ポンプ有限公司	日立分析機器（上海）有限公司
帝人（中国）投資有限公司	蘇州ヘリオスエコテック有限公司
アンビック株式会社	柴田科学株式会社
伸栄（上海）水処理環境工程有限公司	株式会社 THERMAL POWER PLANT ENGINEERING
カノマックス株式会社	極東貿易（上海）有限公司
日本タイヤバルブ株式会社	ボルカノ株式会社
日本化学工業日報社	日東工器省力機器貿易（上海）有限公司
西原環境工程（上海）有限公司	日中環境協力支援センター有限会社
杭州新日鉄住金排気装置有限公司	山梨株式会社
東亜 DKK 株式会社	株式会社西部技研
横河電機（中国）有限公司	JAC 開発株式会社
Takeda Works 株式会社	日本リファイン株式会社
OPTEX 中国	CBC（北京）貿易有限公司
新コスモス電機株式会社	上海海和実業有限公司
	日中環境協力支援センター有限会社

